



CAREER
DESIGN

02

「航空機部品の製造に携わりたい」 各務原に就職して夢をカタチに

航空機大型部品の 組立に携わる

小さいころからセントレアや自衛隊岐阜基地の航空祭に行くことが多く、飛行機は身近な存在でした。ものづくりにも興味があったので、航空の専門学校に進学し、「航空機部品を製造している会社に行きたい」とより強く感じるようになりまし。在学中に工場見学して、設備が整っていて、きれいで、従業員が生き生きと仕事をしていた姿を見て、「ここだ」と思いました。現在は哨戒機の前のタイヤを格納する前扉の組立に携わっています。

製品が完成していく 醍醐味がある

最初のころは、図面の見方もわからず、専門用語も多く、さらに英語で表記されているので、とても苦労しました。現在は先輩に教える立場になり、教え方を間違えるとか作業ミスにつながっていくので、正確に伝えられるようにしています。ものづくりの醍醐味は、小さな部品を自分の手で組み立てていき、大きな部品になり、製品が完成していくところにあると思います。全体のイメージもつきやすく、実際に航空機が完成したところをみると、一層気持ちが高ぶります。一方で、防衛省の機材であり、人の

命にも関わるので、責任感のある仕事と感じています。また、部品一つひとつが細かく、落としてしまうと強度が落ちたり、変形してしまったりするので、細心の注意を払っています。

各務原には 航空機産業が集積

各務原には川崎重工工業をはじめ、そのパートナー企業など、航空機産業が集積しています。地元岐阜に就職して、航空機のものづくりに携わるといって夢をカタチにすることができて、毎日が楽しくて充実しています。航空機の製造現場で仕事をしたいと考えているのであれば、関心のある企業の工場見学をして、ぜひ各務原で就職してほしいです。

大切にしていることは 「誠実」

大切にしていることは「誠実」です。隠さないこと、報告すること徹底して、製品作りに励んでいます。今後は、さらに上を目指して、班長として班をまとめたいと思っています。作業時間の削減を図り、効率性も高められるようにしたいです。



前田 有貴 さん

大垣市出身。中日本航空専門学校航空生産科卒業。2013(平成25)年入社。航空機部に所属し、潜水艦の探知や海上監視などを担う哨戒機の前のタイヤを格納する前扉の組立に携わる。

岩戸工業株式会社

【HP】 <http://www.iwado.co.jp>

〒509-0147
各務原市鶴沼川崎町
2丁目10番地
TEL.058-383-8111

【事業内容】航空機機体部品組立、バス車体部品製作、バス車体改装・再製及び修理塗装、建設機械・工作機械部品製作・塗装
【設 立】1957(昭和32)年7月
【資 本 金】4,500万円 【従 業 員】211人